

期待の新人！ロッド・パラド主演映画「太陽のめざめ (La tête haute)」



カンヌ映画祭オープニング作品

今回は、やっぱりまたフランス映画の話をしたい！と思わせてくれた作品をご紹介します。2015年に公開されたエマニュエル・ベルコ監督のLa tête haute（邦題：『太陽のめざめ』）。

昨年度のカンヌ映画祭のオープニング作品にも選ばれました。

インタビューの様子。（カンヌ映画祭オフィシャル動画）

カンヌ映画祭、レッドカーペット上の様子。(カンヌ映画祭オフィシャル動画)

あらすじ

ほぼ育児放棄の状態で育てられ、学校にも行かず非行を繰り返すマロニー(ロッド・パラド)。家庭裁判所判事のフローランス(カトリーヌ・ドヌーブ)はそれでもマロニーを救おうと、自身も同じような境遇だったヤン(ブノワ・マジメル)を教育係に任命します。

問題を抱える青年たちが集まる施設での生活が始まり、ガールフレンドやさまざまな人との出会いを経てマロニーも少しずつ更生していきました。しかし大切な面接試験でマロニーは以前のように暴力的な振る舞いをしてしまい....

[公式予告編はこちらのサイトからご覧いただけます](#)

みどころ

これは決してフィクションではなく、現代のフランスを生々しく切り取っている映画ですが、必ず誰かは救いの手を差し伸べてくれる、という希望のあるメッセージが感じられました。そして最後のフランス国旗はなかなか象徴的なシーンですね。

ちなみに2016年6月24日から東京で開催される

『[フランス映画祭2016](#)

』でも公開が決まっています。どうやらロッド・パラドの来日もあるようです。生で見られる人がうらやましいですね。



執筆者 Shoko

オンラインフランス語学校
ENSEMBLE EN FRANÇAIS
アンサンブルアンフランセ

オンラインフランス語学校アンサンブルアンフランセは、プロの講師によるマンツーマンのスカイプレッスンが1回1500円～受講できます。いつでもどこでも手軽に受講できる利便性と生徒一人一人にカスタマイズされた質の高いレッスンが好評です。

